

— 教育目標 —

- 1 真理を愛し高い理想を持ち、これを堅実に実現する真摯な態度を養う。
- 2 正義を愛し自主的精神に満ち、礼儀を重んじ、自他を敬愛する態度を養う。
- 3 勤労を喜び、社会についての理解と判断力を養い、よき社会人としての資質を養う。
- 4 個人の能力開発に努め、高い教養を身に付け豊かな情操を養う。



令和2年度 学校経営・運営ビジョン

福島県立田村高等学校

校訓

友 愛 自 律 進 取

学校運営方針

校長 遠藤 均

本校は「文武両道」の精神のもと、勉強に、部活動に、ボランティア活動などの社会的活動に、一生懸命励みながら、自分の夢の実現に向けて努力する生徒の育成を目指し、今年で創立98年目を迎える、県内有数の伝統校であります。

本校の教育実践として求められているのは、生徒の多様な進路目標実現を目指した学習指導や進路指導を充実させるとともに、県内唯一の体育科設置校として、競技力の向上やスポーツをとおした人間力の育成などに取り組み、生徒一人ひとりが田高生としての誇りを持ち、学校生活全般において、他者を尊重しながら自主的・自律的に行動する力を身に付けさせることと考えます。

そこで、教職員が生徒に向き合う時間を確保できる学校づくりに努め、進路目標実現に向けた「確かな学力を定着させること」や急激に変化する社会の中で生き抜く「豊かな人間性を育成すること」を柱として、下記の4つの実践目標を設定し、教職員が一丸となって取り組みます。

4つの実践目標

1 学ぶ意欲を持つ生徒の育成と、意欲を引き出す指導力の向上を目指します。

2 指導体制の一層の充実と各種支援の強化を図り、希望進路の実現に努めます。

3 部活動・生徒会活動の一層の活発化を図るとともに、諸活動をとおして心身の健康づくりに努めます。

4 地域との交流を推進し、地域に根ざした学校づくりに努めます。

具体的努力事項

- ① アクティブ・ラーニングを取り入れた授業を行うことにより、生徒の主体性、協働性を育みます。
- ② 評価を適切に行い、生徒が自らの可能性に気付き、自分を受け入れ、建設的でポジティブな自己肯定感を形成できるように支援します。
- ③ 自主的学習（始業前学習・家庭学習等）習慣の定着と個別学習指導（課外授業や添削指導）の充実に努めます。
- ④ 教職員自ら研鑽を重ねるとともに、互見授業や校内外研修をとおして授業の工夫改善に努めます。

- ① 進路指導部と各学年、各教科等との連携を深め、早期の個別指導（面接指導や小論文指導）や進路相談を実践するとともに、適切に進路指導業務を推進します。
- ② 各種検定等の受検を促し、上級資格取得等に向けた取組みを推進します。
- ③ 面談等をとおして生徒一人ひとりに対する理解を深め、スクール・カウンセラーやスクール・ソーシャル・ワーカーと連携して悩みや不安を抱えた生徒の心に寄り添った支援に努めます。
- ④ いじめの未然防止と早期対応に努め、安心・安全な学校づくりに努めます。

- ① 文武両道の精神のもと、部活動の一層の活性化に努めるとともに、効果的・効率的な練習方法を取り入れた活動に努めます。
- ② 田高生としての帰属意識を醸成し、生徒会活動の一層の活発化を図ります。
- ③ 挨拶・礼儀等の基本的な生活習慣の確立と心身の健康づくりの充実に努めます。
- ④ 教室内外の整理整頓や全員清掃をとおして奉仕の精神の涵養に努めます。
- ⑤ 読書を推奨し、豊かな教養を育みます。

- ① 学校ホームページ等をとおして積極的に情報を発信するとともに、地域社会と連携を深め、本校の魅力化を図ります。
- ② PTAや同窓会、地域の関係機関と連携を図り、創立100周年に向けた準備を進めます。
- ③ ボランティア活動を奨励するとともに、地域課題の解決に取り組む学習をとおして、地域に根ざした学校づくりに努めます。
- ④ 地域の教育資源を活用した放射線教育・防災教育を推進します。